

2021年度アルミ建材需要予測

2021年4月1日
一般社団法人 日本サッシ協会

(単位:千トン)

年度 項目	2019年度		2020年度		2021年度	
	実績	前年比	見込	前年比	予測	前年比
木造用 (1)	101	▲ 6.4%	90	▲ 11.6%	91	1.2%
ビル用 (2)	87	▲ 6.2%	75	▲ 13.9%	75	0.9%
アルミサッシ計 (1)+(2)=(3)	188	▲ 6.3%	164	▲ 12.7%	166	1.1%
ドア (4)	24	▲ 0.7%	21	▲ 13.1%	21	1.5%
エクステリア (5)	116	5.1%	109	▲ 6.4%	111	2.3%
アルミ製室内建具 (6)	35	▲ 3.4%	31	▲ 10.4%	31	0.6%
アルミ建材計 (3)(4)(5)(6)	362	▲ 2.3%	324	▲ 10.5%	329	1.5%

コメント

建築着工 2020年実績および年度見込み

1. 木造住宅用サッシ関係指標

1). 2020年1月～12月実績

新設住宅着工戸数は、暦年で815千戸(前年比▲9.9%)となりました。

新設住宅着工	815千戸	前年比	▲9.9%
新設住宅着工	66,454千㎡	前年比	▲11.2%
木造住宅	469千戸	前年比	▲10.3%
非木造住宅	346千戸	前年比	▲9.4%
木造住宅	44,991千㎡	前年比	▲10.6%
非木造住宅	21,463千㎡	前年比	▲12.7%
持家	261千戸	前年比	▲9.6%
貸家	307千戸	前年比	▲10.4%
分譲	240千戸	前年比	▲10.2%

2). 2020年度の見込み(4月～3月)

新築住宅着工戸数は、年度で804千戸(前年度比▲9.0%)と見込みました。

2. ビル用サッシ関係指標

1). 2020年1月～12月実績

全着工建築物の床面積は、暦年で113,744千㎡(前年比▲10.8%)となりました。

全着工	113,744千㎡	前年比	▲10.8%
非木造	63,987千㎡	前年比	▲10.9%
内非居住用	40,415千㎡	前年比	▲8.9%

2). 2020年度の見込み(4月～3月)

非木造用面積は、年度で63,000千㎡(前年度比▲10.1%)と見込みました。

アルミ建材需要 2021年度予測

1. 木造住宅用サッシ

2021年度住宅着工戸数は、新型コロナウイルスの影響による大幅な減少からの回復、さらに、グリーン住宅ポイント制度や住宅ローン減税といった施策の効果もあり820千戸(前年度比+2.0%)と見込みました。

うち木造住宅は475千戸(前年度比+2.4%)と想定しました。

また、木造住宅用サッシの材質別構成比はアルミ樹脂複合製と樹脂製が増加し、アルミ製の減少が続いており、一戸当たりのアルミ建材重量は減少傾向となっていることから、2021年度の木造住宅用サッシの需要を91千トン(前年度比+1.2%)と予測しました。

2. ビル用サッシ

2021年度の非木造分野は、流通施設への投資や都市部でのマンション需要も堅調なことから、非木造床面積を63,800千㎡(前年度比+1.3%)と見込みました。

よってビル用サッシ需要も、75千トン(前年度比+0.9%)と見込みました。

以上のことから、アルミ建材需要全体では、329千トン(前年度比+1.5%)と予測しました。